

2019年9月26日
株式会社みずほ銀行

シンジケーション方式による「Mizuho Eco Finance」の アレンジャー就任について

株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治、以下「みずほ銀行」）は、大成建設株式会社（代表取締役社長：村田 誉之、以下「大成建設」）が調達を計画するシンジケーション方式による「Mizuho Eco Finance」（※）のアレンジャーに就任し、2019年9月26日に契約を締結しました。なお、「Mizuho Eco Finance」におけるシンジケーション方式の資金調達支援は、本件が初めてとなります。

「Mizuho Eco Finance」は、脱炭素化社会への移行に向けて、お客さまとともに取り組みを促進していくことを目的に、グローバルに信頼性の高い環境認定や評価等を組み入れた、みずほ情報総研株式会社が開発した環境評価モデルを用いて、お客さまの取り組みや指数をスコアリングし、一定のスコア以上を満たしたお客さまに対し融資を行う環境評価融資商品です。

気候変動への対応の重要性が高まるなか、本件は「Mizuho Eco Finance」をシンジケーション方式で組成することで、当該取り組みに賛同する参加金融機関とともに、大成建設の気候変動への取り組みをファイナンス面から支援するものです。

〈みずほ〉は、サステナビリティへの取り組みについて戦略との一体性を高め、グループ全体で推進する態勢を強化しています。総合金融グループとして知見を活かし、SDGs達成に貢献する事業への資金調達支援をはじめ、多様なソリューションの提供に積極的に取り組んでいきます。

※ 「Mizuho Eco Finance」

2019年6月28日付プレスリリース「『Mizuho Eco Finance』の取扱開始について」

https://www.mizuhobank.co.jp/release/pdf/20190628release_jp.pdf

<案件概要>

融 資 先：大成建設

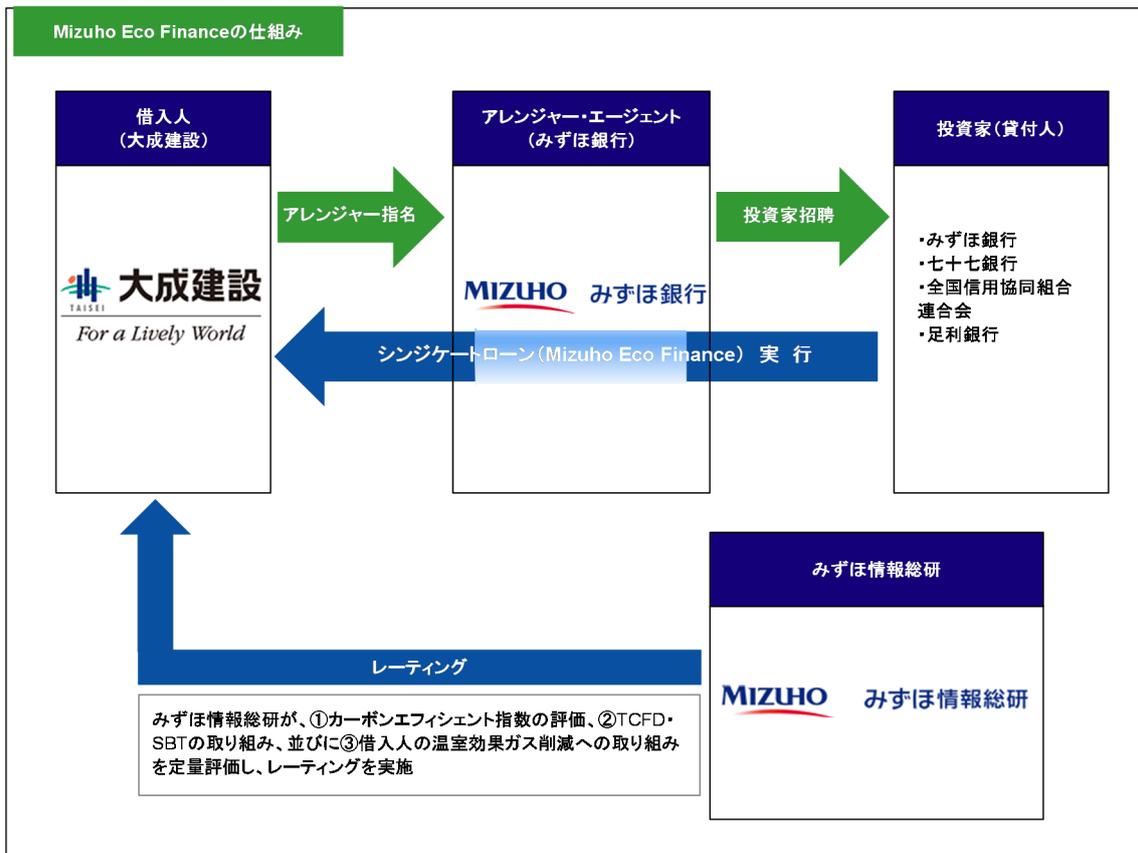
貸 付 人：みずほ銀行、七十七銀行、全国信用協同組合連合会、足利銀行

契約締結日：2019年9月26日

実 行 日：2019年9月30日(予定)

ス キ ー ム：スキーム図参照

【スキーム図】



以上